

## 幹事会だより 2019年11月 渡辺報告の一部抜粋

11月9日には北海道地区会議の学術講演会「スポーツ・科学・社会」が開催され、これに参加してきました。北海道大学の岩崎倫政先生は、野球肘の研究から高速投球が肘の靭帯損傷を起こし十分な休養なしでは手術に至ること、またそれが報酬の多さと関係していることをお話されました。第一部会員の大野由夏先生は、オリンピックの経済学のお話の中で米国の放送権がIOC収益の大きな部分を占めていることやオリンピック経費を追求することの難しさを説明されました。東京オリンピックのマラソンが札幌開催に決まった直後の講演会だけに身近な問題として熱のこもった講演会となりました。これは、第二部会員の寶金清博先生が中心となって北海道地区の先生方が熱心に企画、準備して下さった成果です。